

不倫人妻調教物語

杉原京子編 7



不倫人妻調教物語



杉原京子編(7)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

しかも、M女調教プレイを繰り返していた。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。

それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。

M女の欲望を抑えつけない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望。

夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

自身の寝取られ願望性癖に気づいた英輔は、速水との複数プレイを依頼した。

指定されたホテルに行くと、桃園エロ子と詩織がいた。

エロ子の調教プレイが始まった。

解説の視点





れろ

れろ

ほら、あんたは
肉便器奉仕を
続けるのよ！



詩織は、英輔の体を
丁寧に愛撫した。



あ

はあ

はあ

はあ

エロ子の
調教は続く。

拘束され、マンコに
肉棒をつっこまれ、
鞭打たれる京子は、
まさに肉便器だった。

たくさんの方が、あんたの
濡れマンコを見て、
おチンポ様をすごいて
いるわよ！

性的快感が
駆け巡り、
京子を支配
していた。



このチンコ
愛撫大好きな
マンコ女が！



マンコ自体が
あんたなん
だから！

あー

あー

ああ、あつ、あつ、
やだ、凄い感じる！

痛みは瞬時に
性的快感へと
変換された。



ああ、あつ！
感じる！



罵られ、鞭打た
れるたびに、京子の
悦楽感度は
上がっていった。





ほら！
どんな精子が
子宮に注入されて
いくわよ！

何十本もの熱くて硬い
おチンポ様が、あんたの
肉穴を押し広げて、

子宮口に龟头を
密着させて濃厚精子を
噴出してるのよ！

エロ子の言葉と
鞭の痛みが、京子を
絶頂へと誘った。

もはや、痛みと
喜びは同じ意味を
持っていた。

復活された
ようですね

英輔のペニスは
勃起していた。

お、
いつの間に！

射精後であつても、
妻が犯される姿に
激しく興奮できた。

奥様のおマンコに
中出ししてあげて
ください

自由を奪われ、
肉便器状態にされた
京子の肉体は、

精子と肉棒を欲し
続けていた。

あ、ああ

精子が欲しくて
たまらなそう
なので

英輔は拘束され、
寝かされた。

ブル

あゝ

あゝ

はい

硬直したペニスは、
京子の濡れたマンコに
あてがわれていた。

ペニスは簡単に
挿入できた。

はい！

その方が、
感じるんです

私も拘束され
ないといけない
のか？

うー

うー



あー

ああ、

エロ子は、ヒクヒクと
動く、京子のアナルに
指を挿入した。

あんたはアナルも
好きな変態女
だからね



ああ！ 凄いい！
気持ちいい！

うあ



う、うおっ！



うあつ！
ああつ！

ずっぽりと
挿入された
手の平の快感が
京子を襲った。



簡単に、
入るわね



ほら、手首まで
入っちゃうわ

おマンコとアナル、
同時に訪れる快感が
たまらなかった。

このまま、
旦那様のおチンチンを
愛撫するからね

エロ子は挿入
した手で、ペニス
を撫でた。

京子の脳に、アナルの
中で動く手の感触が、
強烈に伝わっていた。

おお！
ああ！
凄い！

不快感と快感の
入り混じった、
中毒性のある感覚
だった。

ほら、直腸ごし
にでも旦那様のおチンチンが
わかるでしょ？

挿入されたペニスの
存在が、より大きく
なっていた。

ああ、わかる、
わかります！
嬉しい！！

エロ子はアナルの
中で、優しく亀頭を
愛撫した。

ぬちゅ

ぬちゅ



ゆっくり、
おチンポ愛撫
しましうね

おマンコから
自然と愛液が
溢れ流れた。

あ
あ
あ

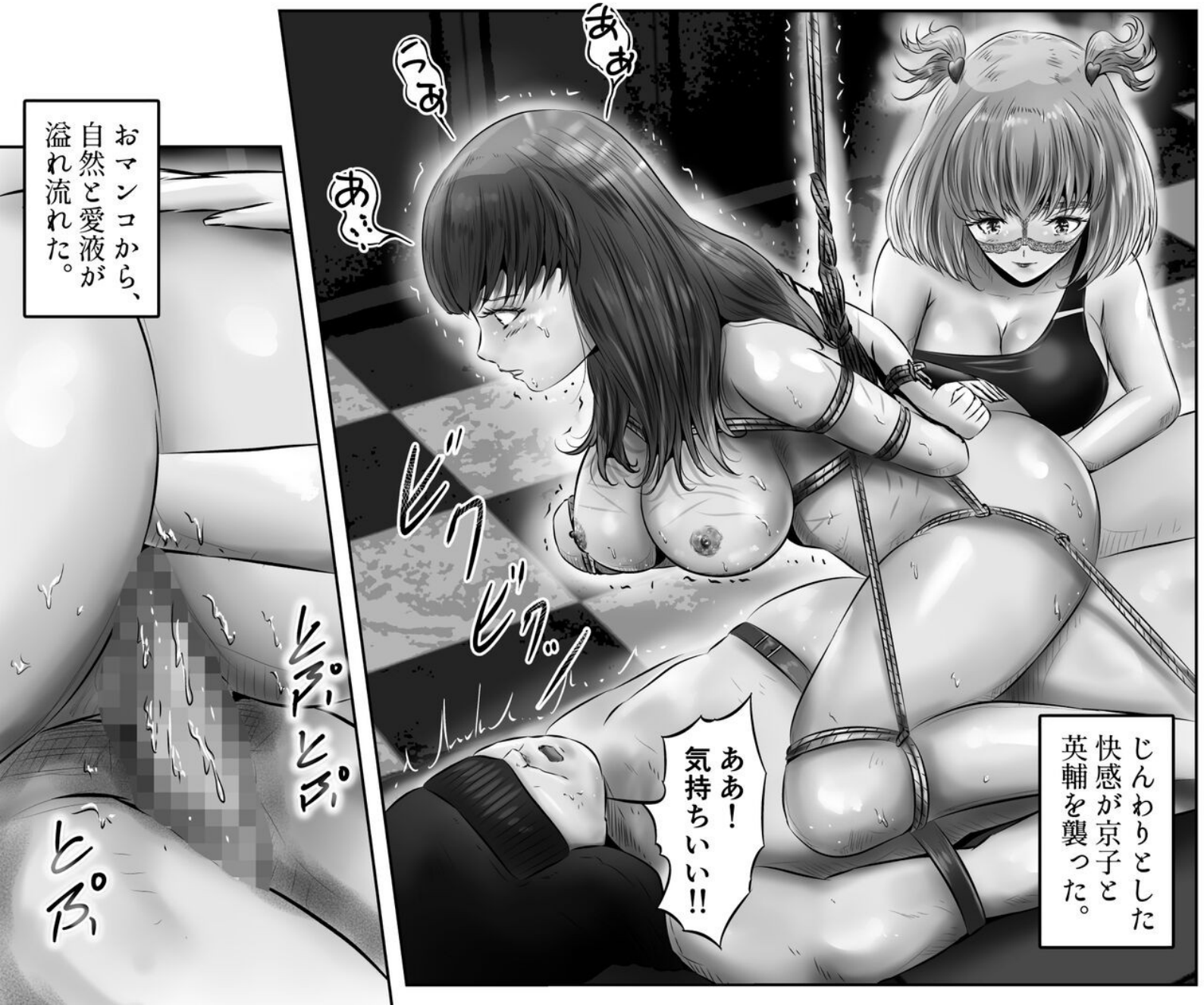
ビ
ビ
ビ

ビ
ビ
ビ

ビ
ビ
ビ

ああ！
気持ちいい！！

じんわりとした
快感が京子と
英輔を襲った。



好きなだけ、
涙も涎も愛液も
小便もだして
いいのよ

何も考えずに、
脱力して、
気持ちよく
なればいいの

エロ子の言葉が、
京子の本能を
刺激していた。

あんたはチンコ
奉仕の肉玩具
なんだから、
ただ、感じて
ればいいの

京子は、奉仕することで
自身の喜びも得られる
ことが、わかっていた。

玩具操作は
私たちに
任せなさい

京子の肉体は、
性玩具としての
快感を欲していた。



勢いよく、
降ろした。



エロ子と詩織は、
京子のお尻を
持ち上げ……



早く
動かすわよ

強烈な刺激が京子の
下半身から脳天へと
突き抜けていった。



高速で挿入
されるペニス。



動きに合わせて、
エロ子の手が
アナルの中を
愛撫する。

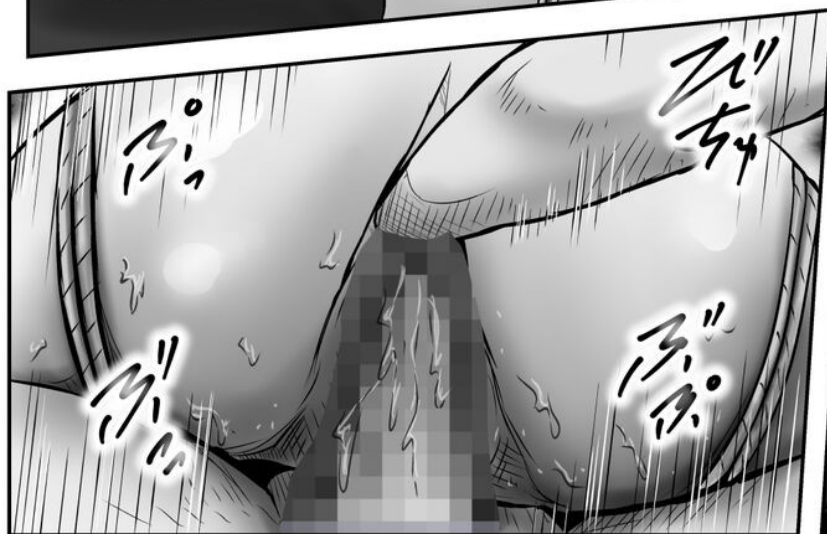
快感の衝撃波が
ひたすら京子を
襲っていた。



強制的に挿入
されるペニス。

そのペニスを
直腸から愛撫
するエロ子。

京子は理性を失い、
ただ、ひたすらに
性的快感を堪能し
続けていた。



激しい快楽刺激が、
夫婦を襲っていた。



ああ！
出る！
出るぞ！！



大量の熱い精子が、
子宮の中に噴出した。

膣を満たし、
外へと流れ出た。

ああ

あ

うあ
あ
あ

うあ

ああ

京子はその感触を
楽しみ、肉便器妻
としての幸せを
感じ続けた。

つづく

不倫人妻調教物語



杉原京子編(7)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。

しかも、M女調教プレイを繰り返していた。

夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。

英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。

それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。

M女の欲望を抑えつけない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望。

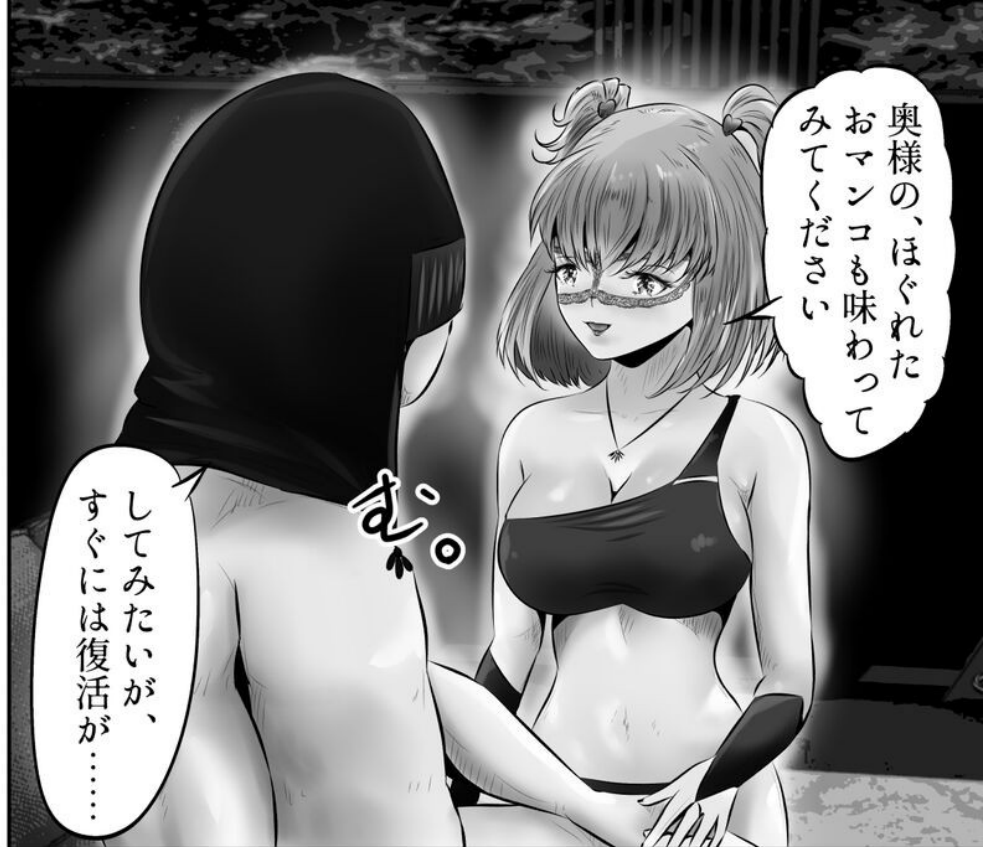
夫婦は調教プレイで強く結ばれる。

自身の寝取られ願望性癖に気づいた英輔は、速水との複数プレイを依頼した。

指定されたホテルに行くと、桃園エロ子と詩織がいた。

エロ子の調教プレイが始まった。

京子の視点





れろ

れろ

ほら、あんたは
肉便器奉仕を
続けるのよ！



あーっ

はあ

はあ

はあ

たくさんの方が、あんたの
濡れマンコを見て、
おチンポ様をしごいて
いるわよ！

ああ、あ、鞭の痛みが
引いた時に感じる
安らぎがとっても
気持ちいい。

勝手におマンコに
おチンチン入れて
欲しい……



このチンコ
愛撫大好きな
マンコ女が！



マンコ自体が
あんたなん
だから！

あー

うー

ああ、あっ、あっ、
やだ、凄い感じる！

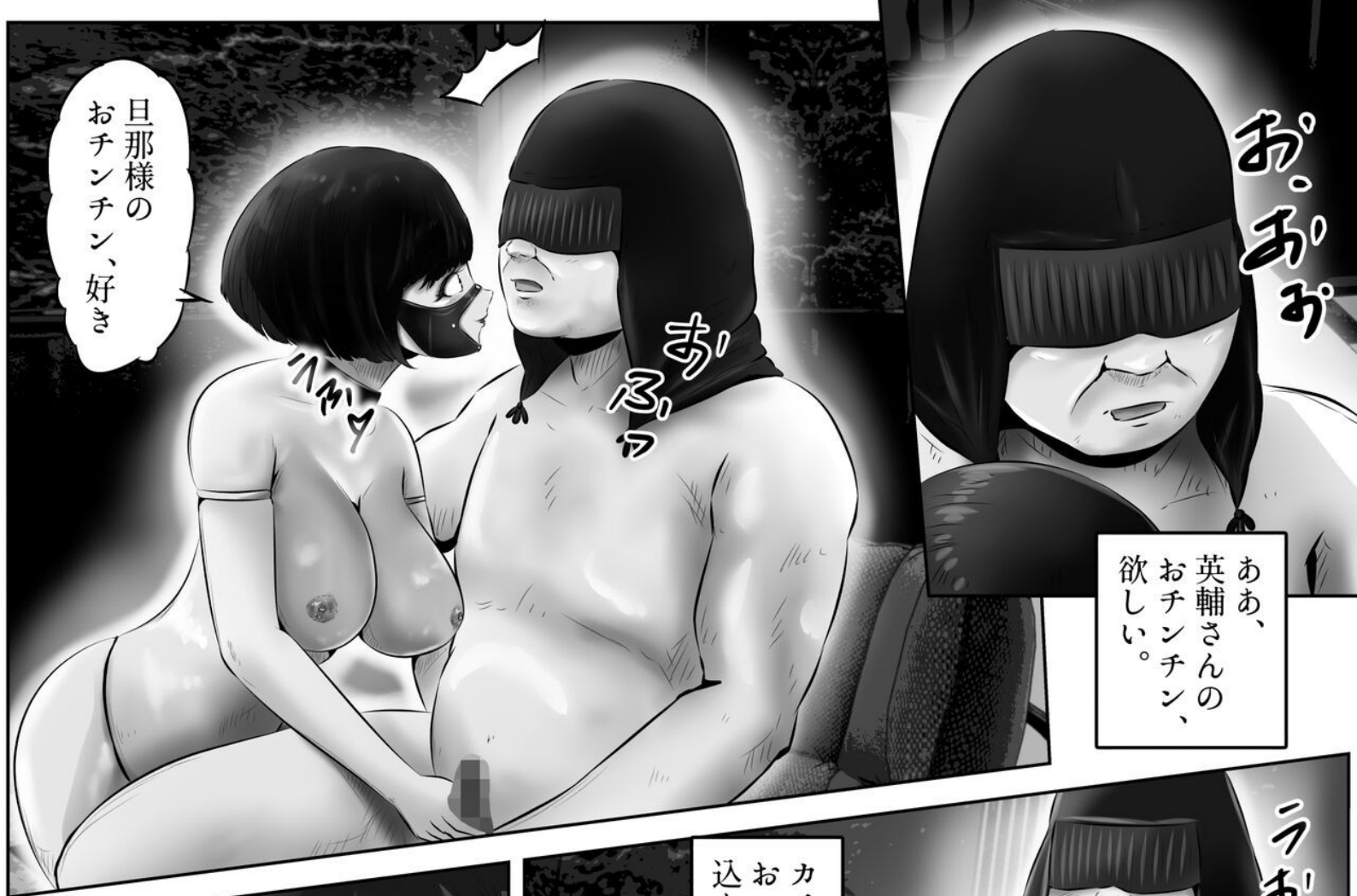
奉仕穴玩具として、
使って欲しいと
思ってしまう……



ああ、あっ！
感じる！



ああ、もっと
いじめて欲しい。



ああ、
英輔さんの
おチンチン、
欲しい。





ほら！
どんな精子が
子宮に注入されて
いくわよ！

何十本もの熱くて硬い
おチンポ様が、あんたの
肉穴を押し広げて、

子宮口に龟头を
密着させて濃厚精子を
噴出してるのよ！

ああ！
たくさんの
おチンチンに
犯されたい！

子宮から溢れる
くらいに精子を
注いで欲しい！！

復活された
ようですね

夫のペニスが
欲しい。

お、
いつの間に！

他人棒で犯された後に、
英輔さんのおチンチンを
味わいたい。

奥様のおマンコに
中出ししてあげて
ください

ああ、
私、どうなって
しまったの？

こんな状況なのに、
ずっと幸せを
感じている……

あ、ああ

精子が欲しくて
たまらなそう
なので

ああ、英輔さんの
固いおチンチンが
わかる。

ブル

あゝあゝ

あゝあゝ

はい♡

嬉しい。
ようやく、大好きな
おチンチンを
感じられる……

ああ！
熱い！

はい！

その方が、
感じるんです

私も拘束され
ないといけない
のか？

うう

うう



え？
アナルも刺激
されるの？

あんたはアナルも
好きな変態女
だからね

ああ、
ああ、

あー

うっ



ああ！ 凄い！
気持ちいい！

うあ



う、うおっ！



うあっ！
ああっ！

ああ、凄い！
下半身から快感が
押し寄せる！！

ああ、気持ちいい！
やっぱ、肉穴
いじられるの好き！！



簡単に、
入るわね



ほら、手首まで
入っちゃうわ





ゆっくり、
おチンポ愛撫
しましうね



ああ、英輔さんの
快感が伝わって
くる……

ああ！
気持ちいい！！



う、動いてる。
おチンチンが
ビクビクしてる！



私、肉玩具として
喜びを感じてる……

ちゅ

好きなだけ、
涙も涎も愛液も
小便もだして
いいのよ

何も考えずに、
脱力して、
気持ちよく
なればいいの

ああ、おチンポ
奉仕したい。

ああ
ああ

ああ
うああ

あんたはチンコ
奉仕の肉玩具
なんだから、
ただ、感じて
ればいいの

全身を使って、
おチンポを
気持ちよくしたい。

玩具操作は
私たちに
任せなさい

ペニス愛撫穴として、
私を使って欲しい……



あっ！ あっ！
凄い！
気持ちいい！！



凄い快感が
押し寄せてくる！！



ああ、嬉しい！
嬉しいよお！！

凄い！ 英輔さんのおチンチンがどんどん硬くなってるのがわかる！！

あーっ うあーっ

あーっ

奉仕できて嬉しい！

ああ、嬉しい、気持ちいい……

うー うー うー

びちゃ

びちゃ

びちゃ

あーっ

夫の精子が欲しい……

あーっ

あーっ

うー

ああ！
出る！
出るぞ！！

ああ、来てる。
欲しかった
夫の精子。

嬉しい。
こんな嬉しいことが
あるかしら？

ああ

あ

うあ
あ
あ

もっと、もっと、
夫に感じて欲しい。

もっと、
夫を感じたい……

うあ

ああ

つづく